

世界自然遺産登録5周年・国立公園指定10周年記念 世界自然遺産基金活用事業

「令和8年度奄美・沖縄子ども交流事業」実施要項

趣旨 奄美群島と西表島の子どもたちを対象に、西表島における自然体験型交流学习等を通じて相互に学習することで、それぞれ異なった自然環境を有している奄美・沖縄の世界自然遺産や国立公園の価値を学ぶとともに、自然環境の保全と継承に対する理解を深めた心豊かなリーダー育成を目指す。

主催 奄美群島広域事務組合

協力 奄美群島12市町村（予定）

竹富町（予定）

環境省沖縄奄美自然環境事務所 西表自然保護管事務所（予定）

日程及び場所

日程：令和8年7月28日（火）～7月31日（金） 3泊4日

場所：沖縄県西表島

活動内容

①研修に向けた事前・自己学習

※自分の島について、発表できるよう調べる。

※西表島について、自分なりに調べる。

②西表島研修に向けたWEB会議（6月、7月にそれぞれ1回程度）

※6月：自己紹介、事業内容の説明

※7月：西表島研修で発表する内容や事前学習の理解度確認、研修前の連絡事項

③3泊4日の西表島研修

※世界自然遺産「西表島」の自然環境学習研修

※1. 西表野生動物保護センターにおける環境学習

※2. エコツアー体験（マングローブカヤック、トレッキング、ナイトツアー）

※3. 西表島の中学生との交流会（自分の島に関する発表を含む）

④交流事業参加後の周知活動

※交流事業を通して学んだことを広く周知するためにできることを生徒自らが考え、活動する。

例）学校新聞の作成・配布や発表会をする等、研修での経験を広く伝える活動。

⑤周知活動の成果報告

※④で行った内容について、広域事務組合へメール及び報告会等により提出・報告する。

※報告した内容は事務局がとりまとめ、後日、市町村長会等の場において、事務局が成果報告を行う。

参加対象

以下の①～④の全てを満たす奄美群島内在住の生徒。

①令和8年度に中学1年生～中学3年生となる生徒。

②本事業の趣旨を十分に理解する生徒。

③活動内容の①～⑤について、意欲的に取り組むことができる生徒

④WEB会議に対応できる生徒（市町村や学校の協力を得る場合も可とする）

参加人数

全12名。

※本事業は奄美群島12市町村から1名ずつ参加できるよう配慮するものとする。

※ただし、応募者がいない市町村がある場合、当該市町村と協議の上、参加者を決定する。

経費

①参加費 8,000円

②その他交流事業に要する経費については、航空運賃や宿泊費、ツアー代、会場費などを奄美群島広域事務組合が手配・負担するものとし、次に掲げる経費については参加者負担とする。

ア) 研修に伴う装備に要する経費

イ) 小遣いその他個人で必要とする経費

ウ) 自宅から在住地の空港までの移動に要する経費

エ) 奄美群島広域事務組合が手配しない経費

応募方法

別紙の申込用紙に記入の上、奄美群島広域事務組合へ郵送またはメールにより提出すること。

応募期間

令和8年3月2日（月）～3月31日（火）

※選考委員会で決定後、5月上旬（予定）に決定を通知します。

選考のポイント

知識：自分の島の自然に関する知識を有しているか。

目的：当事業の目的を理解しているか。

意欲：当事業に対し、意欲的な参加を望んでいるか。自然環境に関する興味を有しているか。

発信：この事業の成果の発信や、今後の応募者自身の成長に繋げることができそうか。

その他注意事項

- ・学校行事等との重なりがないか、必ずご確認ください。
- ・学校行事等との重なりで本研修を優先できない場合はご応募をお控えください。
- ・体調不良など、やむを得ない理由により研修参加が難しい場合は事務局へご連絡ください。
- ・参加費について、以下の点にご注意ください。

西表島研修の参加時に徴収します。

屋久島研修の実施/参加の有無に関わらず、返金はいたしません。

自己都合によるキャンセルの場合、事由によっては航空券キャンセル料を参加者本人負担とする場合がございます。

【応募・お問い合わせ先】

奄美群島広域事務組合 エコツーリズム推進係

〒894-0026 奄美市名瀬港町15-1（奄美大島紬会館7F）

担当：上村（カンムラ） 永井 池本

TEL：0997-52-6032 FAX：0997-52-9618

E-mail：ecotourism@amami.or.jp 組合HP：http://www.amami.or.jp